



二重織りのふくらみのある生地で保温性も抜群。背裏にミリタリー生地を施すなど、細部の作りも見事。85,000円



(右)インディゴの風合いが光る、ブルゾン55,000円。(左)ルーズフィットなジャカード織りのパーカー35,000円



ミリタリー感満点のジャングルクロスに、胸のタイプライターロゴがポイント。洗い加工の風合いも絶妙。ブルゾン。50,000円



フロントの切り替えが他にはないこだわり。ヒゲやアタリなど、日本の職人芸が光る、リアルな加工も魅力的。50,000円

新ラインPS by Paul Smithの RED EAR ロックンロールがスタート!

取材／文／大木拓郎
写真／岡本佳樹

その真相とは?



ブランド設立から40年を経て、世界的な成功とシーンにおける確固たる地位を築いてきた「ポール・スミス」。今季は、原点回帰をテーマにコレクションを構成。そして、ウェアコレクションをファーストラインの「ポール・スミス」とディフュージョンラインの「PS バイポール・スミス」の2つに統合した。

今回は「PS バイポール・スミス」の RED EAR コレクションに注目。この秋冬は、ミリタリーと70年代

イストを軸に、ブランドのアイデンティティとなるクラフトマンシップやヴィンテージ感を強くアピールした。印象的なのは、日本の伝統的な織物を想起させる生地やインディゴ染め、岡山メイドのデニムといった素材

遣い。こだわりのある、日本の伝統的なモノ作りだ。こちらの堀江店は、今回紹介する RED EAR コレクションに加え、カジュアルウェアやアクセサリーが充実した品揃えのショップとなる。

Paul Smith JEANS 堀江店

[大阪・堀江]

●大阪市西区南堀江
1-20-1 日通南堀江ビル
☎06-6536-1233
11:30~20:00、
土・日・祝11:00~
水曜不定休
www.paulsmith.co.jp



※価格は消費税を含まない、本体のみの価格です。